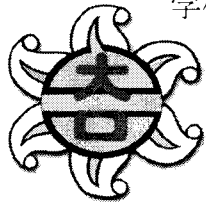


学校だより



やまゆり

2015年12月号

平成27年12月1日
横浜市立大口台小学校
今年は60周年

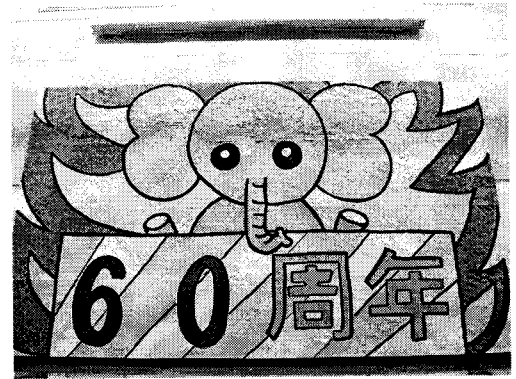
祝 創立60周年

学校長 高根 順

初雪の便りが方々より届くようになりました。

11月28日(土)は、本校創立60周年のお祝いの日でした。午前中は、子どもたちの記念行事を行いました。

記念式典では、ステージに縦3m、横5.5mの巨大な記念モニュメントが飾られました。これは、全校児童から募集した中から選ばれた作品を、各学級で分割して作り、すべての貼り絵を合わせたものです。作者は「60周年が盛り上がる年になってほしいから、元気で明るい感じのモニュメントにしました。」とのことでした。



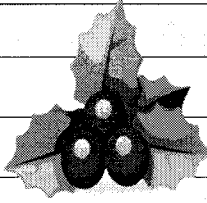
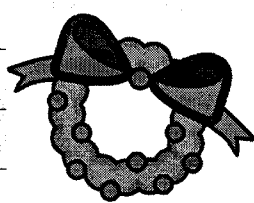
創立60周年記念音楽会は、各学年や合唱部の歌や合奏の発表、そして職員による合奏もありました。各学年の発表を聴いていると、一年一年の成長を感じます。特に、6年生の歌は最高学年にふさわしい素晴らしい歌声でした。心を一つにしてみんなで発表できたと思います。

そして、午後からの記念式典・祝賀会では、多くの皆様に学校にお越し頂きまして、60周年をお祝いしていただきましたことを厚くお礼申し上げます。

本校は、横浜市港北区篠原町460番地に、地域の方々の大きな期待のもと、昭和30年4月1日に、児童数961名で開校いたしました。開校当時のまちの人の思いは、60年経った現在まで脈々と引き継がれており、よき伝統として残っております。卒業生も7222名を数えます。これまで本校のよき校風を創ってこられた関係の皆様方に改めて深く感謝申し上げます。

学校は、地域とともに協働することでその成果を十二分に発揮することができます。恵まれたことに本校は、長い間培ってきた「地域とともに歩む学校づくり」の精神を大切にして、すばらしい伝統として代々受け継がれてまいりました。現在は、地域の様々な教育力を学校教育の中に積極的に取り入れて、本校の特色を創っていく活動を行っております。

創立60周年の記念の節目を契機として、今後も立派な本校の歴史と伝統を大切にしながら、7222名の卒業生の心のふるさとなり、地域に開かれた学校として、これからをたくましく生きぬくことができる心豊かな児童の育成を目指して努力していく所存です。今後とも本校のさらなる発展のため、皆様方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日	曜	12月学校行事予定		
1	火	委員会活動	人権週間	
2	水	市授業研の為、給食後下校		
3	木	たてわり遊び PTA 実行委員会		
4	金	区球技大会		
5	土			
6	日			
7	月	集会 歯科巡回指導 区球技大会予備日		
8	火	保健集会 三菱鉛筆出前授業(3年)	※中交流会(個) クラブ活動 姿勢シャキーン週間	
9	水	たてわり給食		
10	木			
11	金	個人面談(1)		
12	土			
13	日			
14	月	朝会(盲特別支援学校副校長先生のお話) 個人面談(2)		
15	火	個人面談(3)		
16	水	ミュージカル観劇(個)		
17	木	個人面談(4) 健康相談(薬剤師)		
18	金	個人面談(5)		
19	土	商店街コンサート		
20	日	年忘れお楽しみ会		
21	月	音楽朝会	午前授業	
22	火			
23	水			天皇誕生日 地子連クリスマス会
24	木	給食終了 大掃除		
25	金	朝会 後期前半終了		
26	土	冬季休業(1月6日まで)		
27	日			
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			

12月のめあて

- ◎やさしい心で生活しよう
 - ・一人ひとりのよさを認め合い、互いの立場を考えた行動をしよう。
- ◎冬を健康安全に過ごそう
 - ・手洗い、うがいの週間をつけよう
- ◎力を合わせて楽しい給食
 - ・協力して片付けをしよう

12月11日(金)、14日(月)、15日(火)17日(木)、18日(金)は、個人面談です。

学校での様子や冬休みの過ごし方、課題等について話し合います。詳細については、各担任より、別途予定表が配布されます。

学校カウンセラー相談日

今月は、1日(火)全日・15日(火)全日を予定しています。ご相談のある方は、養護教諭 吉澤までご連絡ください。

- 人権週間 1日(火)～7日(月)
- 姿勢シャキーン週間 8日(火)～11日(金)

※冬休み明け、授業開始日は、1月7日(木)です。給食があります。午前授業です。持ち物等については、各学年だよりをご覧ください。

※11月より日がかなり短くなっています。安全上、午後4時には遊びをやめ、午後4時半までには帰宅するよう指導しています。ご家庭でも、声をかけていただきますよう、お願いいたします。